

SHINONSEN GIKAI NEWS

しんおんせん議会だより

目次

予算特別委員会	2
議案審議	8
常任委員会	10
一般質問	11
みんなの広場	18

No.83

2026
5.14

注目

- ①リフレッシュ館プール棟改築 (P2)
- ②廻船問屋千原屋道盛邸整備 (P4)
- ③大庭園耐震補強・大規模改修 (P9)

リフレッシュ館プール棟完成イメージ

令和10年3月完成目標の町民プールのパース図
令和8年3月常任委員会資料

3月定例会のあらまし

第145回定例会を2月25日から3月26日までの29日間の会期で開催しました。最初の3日間是一般質問を行いました。町長提出案件は、条例改正案11件、事件案23件、補正予算案9件、当初予算案10件の計53件、請願1件を審議しました。当局提出議案をすべて可決しました。また、請願を全会一致で採択しました。

議会報告会を開催します！

5月18日(月)
町民センター 集会室

5月19日(火)
浜坂多目的集会施設
2階ホール

ともに19:00～20:30で、ご予約不要です。
報告のち、グループに分かれて意見交換会をします。



予算特別委員会

年間の
方向性を
決める!!

予算審査は、新年度の町政運営の方針や事業の中身を確認、必要な施策に適切に予算が配分されているかを議論するものです。議長を除く13名で予算特別委員会を組織し、慣例で副議長が委員長となって、一般会計、特別会計、企業会計等10会計を審査しました。ここでは、委員会で交わされた主な議論を抜粋してご紹介します。

新年度予算のキーワード

地域未来交付金

自治体の将来につながる取組みを国が後押しする財源。地域の強みを生かした産業振興、観光やDXなどの計画に対し、国が一部事業費を支援する。

整備費用 10 億円の場合

地域未来交付金 (1/2) 5 億円	町負担 (1/2) 5 億円
	起債による 交付税措置 (70%) 3.5 億円
	町実質 負担額(30%) 1.5 億円

※起債充当率 100%とする

新年度予算では、リフレッシュ館プール棟改築、自治会アプリ、千原屋道盛邸整備事業、シン温泉ポイントシステム、公共交通 IC カード導入等に充当している。

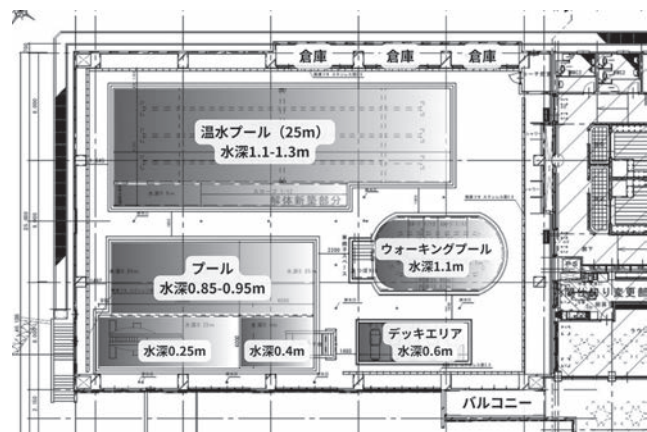
Q 交付金の使途と、それを財源とする事業を進められない場合の影響は何か。

A 事業予算が削減されれば、実施できなくなる可能性もある。

注目 リフレッシュ館プール棟改築

(地域未来交付金充当事業)

プール棟を改築し、観光レジャー・エクササイズ等多機能なプールへリニューアルするとともに、軽飲食スペースやデッキスペースなどの施設空間を地域活性化拠点として整備する。



プール棟平面図



リフレッシュ館外観イメージ図

総事業費	約 13 億円 (令和 6～9 年度) 令和 8、9 年度予算 工事等 12 億 6,192 万円 執行・契約済み費用 基本計画 528 万円 実施設計 4,400 万円
整備内容	①既存プール棟の解体撤去 ②プール棟の新設 ③地下機械室の機械設備移設 *安全で回遊性を高くするためエリアを分けたプールの新設 *デッキエリアを備えリラクゼーション機能を強化 *滞在時間の増加を図る *車いすユーザー等の利用に配慮したユニバーサルデザイン化
事業スケジュール	～令和 8 年 3 月 実施設計 令和 8 年 8 月 仮設工事 令和 8 年 9 月～ 解体工事 令和 9 年 1 月～ 躯体工事 令和 9 年 3 月～ 機械設備工事 令和 9 年 9 月～ プール工事 令和 9 年 12 月～ 屋外工事 令和 10 年 3 月 完成
過去の審議	令和 7 年度当初予算で付帯決議 (議会だより No.78) 等



Q 実施設計が令和8年3月末までとなっているが、まだ修正は可能か。

A 修正を加えて25mプールを確保できた。今後、学校の行事や授業等でも活用できる。今から設計の修正はできない。

Q 設計は変更できずとも、細かい仕様は改善できるものか。

A 色など細かな点は指摘を反映したい。

Q 2か年の工事計画だが、指定管理料はどのように算定したのか。売上げ目標はあるか。

A 指定管理料は12か月間の収支で算定している。プールの使用期間が明確になってから減額修正する。売上げ目標は毎年協議している。

Q 改築後の運営費はどのように変わるのか。

A 天井を下げた分室内は少し狭くなり、大きなガラス窓を壁に変更するため、暖房効率も上がりランニングコストは安くなると思う。

Q 改築後の来客数の見通しは。

A 現状の来館者数を2倍に伸ばしていきたい。改築中も誘客事業、自主事業をしっかりと行い、収益を上げていただく。

Q もともと採算性を追求してきた事業だったはずだ。事業総額10億円を想定していた事業が約13億円(工事費12.6億円+計画・設計費)になった中で、国にどう説明しているのか。

A 地域未来交付金は、当初の3年間の事業計画とKPIを前提に進めている。物価高騰や労務単価上昇、追加対応などによる増額は、一定認められる可能性がある中で申請している。改築後は利用頻度を増やし、赤字にならないよう運営していきたい。

修正動議

リフレッシュ館プール棟予算に係る債務負担行為の額を一部減額し、総額費用を当初計画の10億円程度に抑制させる旨の発議があった。

発議者説明 河越 忠志 議員

リフレッシュ館町民プールのリニューアル計画は、採算性の向上を目指すものとして進められてきた。しかし、総事業費が当初10億円から13億円になることを何の見直しも行わないまま推進することは容認できない。

発議に対する質疑 (回答は発議者)

Q 減額によって事業が止まったら誰が責任を担うのか。減額によってどう良くなるのか。

A 国との協議は必要だと思うが、国は断るようなものではない。予算を削ることでトータルで見ると良くなることも考えられる。

Q 事業開始からの2年間で資材が高騰しており、増額を国も認めている。10億円では高騰分を吸収できないのではないか。

A その10億円の見込みが甘かった。当初予算に近い額で執行することが望ましい。

討論

修正案反対討論 中井 次郎 議員

天井が剥離し、いつ落ちてくるかわからない。子どもたちのスイミング、水中歩行、交流できる施設だ。一日も早い改築を求める。

修正案反対討論 森田 善幸 議員

この修正案は、プールを利用する町民、雇用環境、観光業等に悪影響を及ぼし、補助金活用事業の中止により、国との関係も損なう。

採決結果 賛成少数で修正案否決

[修正案に賛成] 河越忠志・寺谷英一・松岡佑子
澤田俊之・谷口 功・小林俊之

[修正案に反対] 岡 明彦・田村綱正・岡坂遼太
森田善幸・浜田直子・中井次郎

*可否同数のため委員長(中村茂)裁決により
修正案否決

観光客の減少

Q 入湯税の内訳と充当事業は何か。

A 入湯税は浜坂地域約300万円、温泉地域約2790万円を見込む。充当先は温泉バイナリー発電施設運営事業、消防施設器具整備、杜氏館維持管理、観光協会運営費の一部などである。

Q 入湯税が前年度比200万円減となっている算定理由は何か。

A 令和6年度から7年度にかけて入湯税を納める人数が約1万人相当減っており、その影響を年間ベースで見込んで令和8年度予算に反映した。

Q 観光施策の今後の展望はどうか。

A 年間100万人を切っている状況だ。観光は新温泉町の将来そのものであり、駅や道路、トイレ、植栽、車利用者向けの環境、ユニバーサルなまちづくりに加え、リフレッシュ館や道盛邸などの魅力施設の整備を進めていきたい。綺麗なまちづくりをしていきたい。

注目 廻船問屋千原屋道盛邸整備

(地域未来交付金充当事業)

日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の拠点施設として、「廻船問屋千原屋道盛邸」の文化財的価値を保存しつつ観光振興施設及びまちづくりに生かしていく。また、地域住民等の学習・憩いの場とするとともに、地域活性化に向けた新たな文化創造など、多目的な施設として整備されるよう、整備検討委員会で令和7年11月より話し合われている。

総事業費	2億2,700万円(令和8～10年度) 令和8年度予算 2,823万円
令和8年度事業内容	①整備検討委員会の開催 ②基本計画及び実施設計の作成 ③千原屋道盛邸維持管理 ④千原屋道盛家史跡整理
物件・寄附	主要物件 土地 諸寄 580 他 1,087.57㎡ 建物 木造・瓦葺建物 11 棟 その他 寄附金 1,500万円(今後4か年で分割して寄附受入れ予定) 廻船関係及び郷土資料・調度品
事業スケジュール	令和7年度 整備活用方針の決定 令和8年度 基本計画及び基本設計 実施設計 令和9年度 改修工事及び管理体制の整備 令和10年度 展示施設整備 下半期完成

- Q** 千原屋道盛邸整備は必要か。
- A** 数年前から県の文化財マネージャーや地元諸寄区民と意見交換し、相談しながら進めている。整備検討委員会でどのように活用されるか検討中である。
- Q** 計画をきちっと立てて提案されていないのでゴールが見えない。
- A** 整備活用のゴールは今後、検討委員会等で方向性を決定する。
- Q** 観光振興なのに、所管課がなぜ生涯教育課なのか。
- A** 北前船寄港地としての拠点施設でもあり、文化財としてもとても貴重なものである。
- Q** 敷地内の11棟の建物全てに文化財的価値があるのか。
- A** 11棟のうち、5つの棟や外周の塀を国に登録申請している。整備活用については指定管理者と検討していきたい。

- Q** 寄附にあたって、議会の承認は必要ではないのか。負担付き寄附ではないのか。
- A** 負担付き寄附の定義に当たらない。地方自治法96条により、議会の承認は不要だと判断した。
- Q** 完成後の運営はどうするのか。
- A** 指定管理者を公募する。
- Q** 指定管理料0円で事業化すべきだ。
- A** プロポーザルでできるだけ自主運営できるようにしたい。0円とは言い切れないが、研究したい。



千原屋道盛邸



修正動議

千原屋道盛邸整備に係る事業費を一部減額し、まず基本計画策定だけを進めさせる旨の発議があった。

- 発議者説明** 澤田 俊之 議員
- 既存公共施設との関係や地区住民との関わりなど、今一度、幅広い意見を吸い上げ、しっかり議論して基本計画をすべきである。このため、基本計画の予算を残し、実施設計の費用を削除する。
- 発議に対する質疑** (回答は発議者)
- Q** 諸寄地区からも活用の要望が出ている。既に町も寄附を受け入れている。地元が活用し、北前船寄港地としての伝承の施設と観光に生かしていくべきでは。
- A** 事業推進の中で、2つの目的が進められているようには見えない。自治体としても財産を持つことは、多ければいいということではないと思う。
- Q** 検討委員会に地元の方も含まれているので、地元の意見は代表として生かされているのでは。
- A** 私もいろんな方から意見を聞いている。多方面からの意見を議員として表していくべきだと考えている。
- Q** 立ち止まる必要性を感じない。
- A** まずはしっかりした基本計画を立てるべきだ。実施設計を先送りしていただきたい。

討論

修正案賛成討論 谷口 功 議員

基本計画もないのに実施設計の予算付けをしようとしている。保存されている資料等が観光・まちづくりの拠点になり得るのか疑問だ。

修正案反対討論 中井 次郎 議員

大切な事業だ。諸寄区より町に活用の要望が出ている。新温泉町の観光及び町づくりの拠点施設の一つとして利用すべきだ。

採決結果 賛成少数で修正案否決

[修正案に賛成] 寺谷英一・松岡佑子・澤田俊之
谷口 功・小林俊之

[修正案に反対] 岡 明彦・田村綱正・岡坂遼太
森田善幸・浜田直子・中井次郎

[欠席] 河越忠志

*委員長(中村茂)は採決に加わりません

デジタル地域ポイントシステム導入

(地域未来交付金充当事業)

温泉入浴等をする事で「シン・温泉ポイント」が付与され、そのポイントを使って、入浴や景品等に交換できる仕組みを作る。事業費として1,470万円を見込む。令和8年度は、店舗でゴミ袋との交換からスタートする。令和9年度以降は各課と連携しボランティア活動やイベントなど行政事業への参画でもポイントが付与していく。最終的なビジョンは地域通貨(スーパーで買い物ができるようなポイント)としての運用を目指す。

Q システム導入のコストと財源は。

A 令和8年度に導入コスト約1,470万円。財源は地域未来交付金を予定している。パソコンやポイントを付与する端末機を整備する。

Q 令和9年度以降の維持コストと財源は。

A 概算で年間約240万円を見込んでいる。補助金は検討していない。参画する事業者からの手数料で運用する計画である。

Q いつまで続ける事業なのか。

A 令和9年度以降も長期継続を計画している。

Q デジタルポイントのみなのか。

A ベースは物理的なカードをお作りいただくが、同時にスマホでの利用も可能である。

Q 費用対効果をどうみているのか。

A これまでおんせん天国室と各課の連携として、イベント参加者に入浴券を交付し入浴促進してきた。これまでの無料で入浴券を配布するより、一般会計の負担は下がる見込みである。

Q 何人くらいの利用を見込んでいるのか。

A 全町民に持っていただくことが目標である。

Q 端末機はどこに設置するのか。

A 入浴施設のほかに、まずは町民の皆さまがゴミ袋を購入している店舗を把握し、公募をかけ、手をあげた店舗に設置する。

Q 端末機は町内に何台設置するのか。

A 最大でも20～30台の規模を予定している。

空き家バンクの民間委託

概要 課内で運営していた空き家バンクを民間へ事業委託する。

Q 行政が空き家バンクをする目的は。

A 国家総合戦略で国内にある建物を空き家化させないように務めなければならないとされている。平成29年から10年計画でしている。

Q 空き家バンクを業務委託する目的は。

A 今年度はシステムを作りも業務委託していく。管理も含めてかなりの事務処理があるのでシステムを構築して利用者登録から成約まで処理する。業務軽減が図れる。

Q 運営管理は行政が関わるから安心して物件登録するのではないかと。外部委託ありきはどうかと思うが。

A 行政が関わるから安心していただける。

浜坂駅前周辺整備事業

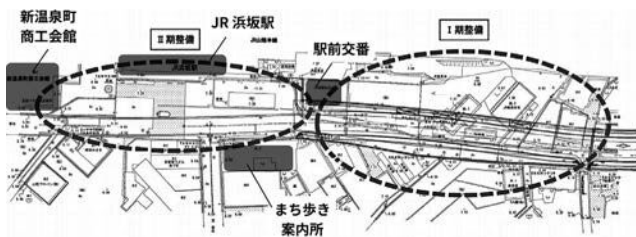
駅前周辺の整備を行う。令和8年度は駅西側部分の詳細設計と用地買収に8,000万円。令和9年度は東側詳細設計と西側本工事である。令和10年度の完成を目指す。

Q 用地取得費の目的は。

A 駅から向かって西側部分のJR旧宿舍土地を中心とした用地取得で駐車場の整備を考えている。

Q トイレの改修はいつになったらできるのか。

A 今現在は維持管理を継続して駅前整備事業に合わせて9、10年度で工事費を計上したい。



浜坂駅前周辺整備エリア図

交通政策のあり方検討

芸術観光専門職大学の講師と鳥取大学の教授を招いてワーキンググループを形成する。町民の声を聴く場を持ち、内部協議を行い今後3年間のビジョンを作成する。

Q 町民の意見を聴く場を設けても、町民の参加が少ないことがこれまでの課題である。参加しやすい環境を整える取り組みが必要ではないか。

A 町民の意見を聴く場を作るということが難しいという認識がある。将来の担い手になる若い皆さんの意見を聴ける場を作る方策を検討したい。

Q 地域公共交通法定協議会は作られるのか。

A 令和7年度は但馬地域公共交通計画を計画し直した。但馬、鳥取東部の公共交通との連携が必要であると認識しており、関係性を持てる公共交通のあり方を検討する。

病児・病後児保育施設を整備

未使用の浜坂病院医師住宅を改修して施設を整備し、委託料を払い運営していく。施設整備事業費に760万円、事業委託料に885万円。



病児・病後児保育施設の整備予定地

Q 病児・病後児保育委託料で885万円となっているが、令和8年度は何ヶ月を想定しての委託料か。補助制度はあるのか。

A 国の基準上限の計上で、1年間の金額だ。基準額は毎年見直され、補助金は国が1/3、県

が1/3である。

Q 定員は何名で計画しているのか。

A 開業医との調整が必要だが、以前の計画では2名を想定していた。

Q 浜坂病院との連携はあるのか。

A 浜坂病院の一部目的外利用として貸し出し、委託先の開業医がそこに移転して開業する。

Q 整備費用や賃料はどうなるのか。

A 開業医の負担で整備し、賃料を浜坂病院へ支払うことになる。

大型ハード事業の多い新年度予算と財政

Q 町独自の大型ハード事業が多い。こうした事業が他の課題や政策に影響しているのではないか。

A 合併20周年後の新たなまちづくりのスタートの年であり、地域未来交付金など有利な財源を使って未来への第一歩にしたい。一般財源ベースで見るのが重要で、交付金や過疎債を前提にすれば、財政収支見通しの中で十分配慮している。今やるべき仕事、将来への事業を令和8年度予算として積極財政を提案している。

Q 新しい建物や指定管理料、人件費の増加などで固定費が増えていく。今後どのように町を運営していくのか。

A 人件費増は人事院勧告や地域の雇用環境の変化が背景にある。必要な人材をどう生かすか、人件費との関係を十分勘案しながら考えていきたい。これは本町だけでなく地方全体の課題でもある。

Q 経常収支比率が90%を超えそうな中で、町民生活を守る予算運営をどうするのか。

A 自由に使えるお金が予算の10%程度である。財政状況を勘案しながら支出を考えていく。

事業投資の計画性と将来負担

Q 未来志向と言いながら将来世代に借金を残すこととの整合性をどう考えるのか。

A 投資と借金は一体であり、投資をしていく視点で考えている。今ある基金を生かしたまちづくりを進め、借金ではなく、逆に基金を増やせるような方向でやっていきたい。

Q 投資なら回収の考え方や数値の根拠資料もセットで必要ではないか。

A KPIや将来予測は事業に常につきまとうが、予測は難しい面もある。採算だけで事業を判断

するものではない。

Q 採算だけでないとしても、利用見込みや波及効果の数値は必要ではないか。歳出を抑えるような投資を求めるべきだ。指定管理料の算定も甘い。

A 将来の利用率などについては、事前の計画の中に盛り込んでいきたい。様々な視点で将来を踏まえた上で事業を進めたい。

Q 計画の熟度が低いまま予算を提案すると、その後の議会評価は変わりやすい。計画の確度と予算提案の関係をどう考えているのか。

A 悲観論だけでは未来は開けない。こども園のように、長年止まっている間に人件費も資材費も上がってしまった事業もある。より未来志向の議論の中で、必要な事業を進めていきたい。

令和8年度一般会計当初予算に係る討論

原案反対討論 河越 忠志 議員

会計年度任用職員5名の保育士の雇用更新を行わず、大庭園再開時に必要な人員は確保できるのか不透明な予算は容認できない。

原案賛成討論 浜田 直子 議員

町長の今までの実績により子どもを地域の宝と捉え福祉にも配慮された予算である。浜坂道路を見越し「リフレッシュ館プール棟改築」「廻船問屋千原屋道盛邸整備」とも観光と文化財としても必要でふるさと愛を育む。

採決結果 賛成多数で原案可決

下水道料金の統一

Q 下水道料金の地域間格差は2万円くらいになる。もっと早く料金統一とならないか。町も問題があると認識しているのであれば、令和8年度に大きく進めるべきではないか。

A 令和10年度に料金改正して、令和11年度に施行していきたい。更新事業は老朽化対策もしており、国庫補助金などを確保して進めていく。決して先延ばしにしているわけではない。

後期高齢者医療特別会計に係る討論

原案反対討論 谷口 功 議員

「こども誰でも通園制度の財源」のため「こども・子育て支援金」の名で、4月から後期高齢者医療保険に上乘せ徴収は筋違いだ。

令和8年度当初予算（一般会計 特別会計 企業会計）（単位：千円）

会計名		当初予算	前年度比(%)
一般会計		13,126,000	▲7.5
特別会計	事業勘定	1,688,800	▲5.0
	国民健康 照来診療施設勘定	24,800	5.1
	保険事業 八田診療施設勘定	20,400	13.3
	歯科診療施設勘定	53,200	▲40.2
	後期高齢者医療	302,045	10.5
	介護保険事業	2,004,219	1.9
	浜坂地区残土処分場事業	744,845	2.2
公営企業会計	七釜温泉配湯事業	12,165	61.0
	浜坂温泉配湯事業	130,805	20.4
	水道事業	891,639	7.5
	下水道事業	1,432,391	▲4.4
公立浜坂病院事業	1,982,545	9.2	

令和8年 第145回新温泉町議会定例会の議決結果

今定例会では、54議案中49議案を全員賛成で可決しました。賛否が分かれた議案等は以下の表のとおりです。

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	賛成	反対	結果
	中村 茂	寺谷 英一	松岡 佑子	岡 明彦	田村 綱正	岡坂 遼太	澤田 俊之	森田 善幸	浜田 直子	河越 忠志	中井 次郎	谷口 功	小林 俊之	池田 宜広			
令和8年度一般会計予算	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	×	-	7	6	原案可決
令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-	11	2	原案可決
令和8年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	-	11	2	原案可決
令和7年度一般会計補正予算(第12号)	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	-	8	5	原案可決
令和8年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	-	10	3	原案可決

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席
議長は採決に加わりませんので、「一」で表示しています。
賛成と反対が同数の場合は、議長が決めます。

議案一覧は町のホームページに掲載しております。



公の施設に係る指定管理者の指定

施設の指定管理者の更新の時期となったため、指定の議決を求める。

本定例会で指定された指定管理者

施設名	指定管理料(万円/年)	指定管理者名
浜坂福祉センター	53.9	(社)新温泉町社会福祉協議会
浜坂野営場	0	浜坂観光協会
草太園地	19.8	(株)温泉町夢公社
リフレッシュ館、露天風呂及び町民プール	3636.8	(株)温泉町夢公社
ログハウスカナダ	572.9	(株)温泉町夢公社
湯村温泉博覧館「夢千代館」	629.0	(株)温泉町夢公社
湯村温泉北・東駐車場	492.4	(株)温泉町夢公社
健康公園	2475.2	(株)温泉町夢公社
上山高原ふるさと館、海上・青下ふるさと体験ハウス	(負担金) 306	NPO法人上山高原エコミュージアム
牧場公園第1ペアリフト	342.9	(株)湯村温泉愛宕山観光
諸寄基幹集落センター及び諸寄健康増進体育センター	0	諸寄財産区管理協議会
諸寄児童公園	0	諸寄財産区管理協議会
浜坂山村広場	456.0	新温泉町スポーツ協会
浜坂 B&G 海洋センター体育館	284.4	新温泉町スポーツ協会
浜坂すこやか広場	128.2	新温泉町スポーツ協会
浜坂相撲場	37.3	新温泉町スポーツ協会
浜坂体育センター	309.6	新温泉町スポーツ協会
浜坂多目的公園グラウンドゴルフ場	99.0	新温泉町スポーツ協会

指定管理 公の施設の管理運営を、民間等に任せる制度。本町は約 40 の施設で指定している。改修や修繕は行政が行う。

浜坂福祉センター

Q 浜坂福祉センター施設の外壁がひどく劣化しているが、耐震基準はどうか。

A 維持修繕では限界に来ている。指定管理期間の2年間で方向性を出していきたい。



外壁がひどく劣化している浜坂福祉センター

海業の拠点づくりへ

居組レストハウス条例の制定

居組漁港のにぎわい創出に向け、夏季のみ居組区が「海の家」として使っている居組レストハウスを普通財産から行政財産に変更し、指定管理へ移行する条例案。通年で海業拠点として活用し、6月に指定管理料0円で指定管理者を選定する方針である。その後建て替え予定である。

Q 収支見通しを示すべきではないか。

A 協議会では陸上養殖、キャンプ、マリン体験など通年活用を検討している。浜坂 IC ~ 居組 IC 開通後を見据え、海沿いの道の駅のような振興を目指す。収支案は公募時に応募者から提出される。

こども誰でも通園制度へ

特定乳児等通園支援事業の基準条例の制定

令和 8 年度から始まる「こども誰でも通園制度」に対応する条例である。未就園の0歳6か月~満3歳未満児を、就労要件なく月 10 時間まで受け入れる事業者の確認基準を定める。本町ではまずゆめっこ園で各年齢 1 人の定員で実施する。

Q 希望が多ければ、定員を増やすように年度途中でも対応できないか。

A 新制度なので現場の習熟も必要だ。空き定員を使う方式のため、空き枠以上は受け入れできないが、状況を見て拡大時期を検討する。

請願

新温泉町議会の生中継及び録画配信に関する請願

本会議・一般質問のケーブルテレビ及びインターネット生中継、議運や常任委員会等の会議の録画配信、会議資料の HP 掲載（閲覧・印刷可）を求める請願。仕事や移動の制約で傍聴できない町民もいるため、未編集の映像・音声と資料で審議過程を理解できる環境整備を求める。

審査意見

- ・採択後の道筋を立てる必要があるのではないかと
- ・生中継は 100 万円以上の整備費がかかる
- ・ケーブルテレビの中継は地域格差になるので、整理が必要だ

全会一致で採択



大庭園改修工事

令和7年度一般会計補正予算(第12号)

大庭園の耐震補強改修事業について、令和8年度の債務負担行為として限度額3億8,900万円を設定する予算案。令和8年4月に休園し、耐震補強に加え老朽改修、安全対策、バリアフリー化を行い、令和9年4月の再開を目指す。議決後に入札し、4月臨時会で工事請負契約を締結する。なお、本件は2月臨時会で否決された議案の再提案である。

経過や設計図等の詳細は議会だより No.82 臨時号を参照



大庭園改修の設計内容

Q 前教育長の「6年後に別施設へ転用したい」との発言は、教育委員会でどう位置づけているのか。

A 個人的見解としての発言だったが、教育委員会としても重く受け止めている。直ちに方針化したものではないが、今後の議論の参考にしていく。

Q 現在の設計は、何年程度使える想定のものか。

再整備後は新築と同じような形で使えるのではないかと考えている。10年で使えなくなるというものではない。

Q 事業推進途中で施設転用案に方向転換したなら、転用を前提にした仕様に変更することで二重投資リスクを避けられるのではないか。

A 耐震補強改修の計画内容自体は当初から変更していない。転用案は理解を得るため追加提示した将来案であり、現時点では大庭園の整備が前提なので仕様は変えない。

Q 改修後、一時預かりやこども誰でも通園制度などの保育サービスに変更はあるのか。

A 大庭園での一時預かりは現行どおりの限定的な運用を想定している。こども誰でも通園制度は、浜坂園での実施状況も踏まえ、大庭園で実施するか今後検討する。

新たな認定こども園整備

Q 完成時期はいつを想定しているのか。

A 令和8～9年度に検討・計画策定、令和10～13年度頃の実現を示しており、新たな認定こども園整備を令和13年度頃に目指す趣旨である。

Q 出生数減少を踏まえると、大庭園を長く使えるならば浜坂園整備が不要となる可能性もあるのではないか。

A 教育委員会として浜坂園整備が不要とは考えていない。浜坂園も老朽化対策が必要であり、大庭園の次に整備を検討すべき課題と認識している。

ゼロ歳児保育環境の整備

Q 大庭園でのゼロ歳児保育の整備は、これまで敷地面積が課題とされていたが、今回は財政・人材確保が課題とされている。説明の違いがあるのではないか。

A ゼロ歳児保育には保育室、調乳室、沐浴室などの整備費が必要で、保育教諭の配置も要る。敷地面積の制約も含め、複合的に課題がある。

Q 新たな認定こども園ができるまでゼロ歳児対応は行われぬのか。

A 令和8年度から2年間の検討委員会でゼロ歳児整備も議論する予定であり、仮設園舎撤去後のスペース活用案も出ている。令和13年度頃まで先送りせず、早めの対応を検討したい。

討論

原案賛成討論 浜田 直子 議員

保護者会からの請願が採択されたが2月臨時会で否決され不安が広がった。気持ちに寄り添い、子どもの未来と地域の思い誇りを守り早い整備を。

原案反対討論 河越 忠志 議員

ゼロ歳児保育環境整備を伴わない大庭園耐震補強・改修工事は大庭地区はもちろん、浜坂地域の保育環境向上につながらない。

採決結果 賛成多数で原案可決

これにより、令和8年4月に大庭園が休園し、大庭園の工事に着手することが決まった。大庭園の再開は、令和9年4月の見込みである。

総務産建常任委員会

農林水産課

大学生等に農産物送付

物価高騰の影響が長期化する中で影響を強く受けている大学生等に、町内産の農産物加工品等1万円相当を送り、生活を支援する。

Q この事業の支援物資の集め方は。事業者の選定方法は。

A お米、野菜、加工品等の発送を業者に1括委託する。対応できる町内の業者で複数選定するのは難しいため、過去の実績のある事業所を予定している。

浜坂漁港水産生産基盤整備

県が主体の事業で漁船大型化対応と緊急物資輸送の拠点漁港として、令和8年度から10年間、岸壁や護岸の耐震化等の整備を行う。

Q 事業費と町の負担額はいくらか。

A 10年間で約53億円。各年度ごとの町の負担金は工事内容により100分の4から5。事業費は10年間で2億3,700万円の計画だが国県の予算状況により変動する。本年度の負担額は500万円だ。

有害鳥獣対策に専門員で対応

Q 鳥獣被害防止総合対策事業で鳥獣対策委員を新たに設置し捕獲技術等を指導する。

A 個人との契約なのか。専門員がわなを仕掛けて捕獲や処分をするのか。

Q 専門の業者と契約して派遣していただく。あくまで町内の捕獲員に指導のみ行う。

A 緊急銃猟でのクマ対策も対応出来るのか。

Q 猟銃は所持しているが対応は難しい。緊急銃猟時は他の人の派遣を調整中だ。

A 町内の猟友会の会員でも人材がいれば個人として契約をする考えはあるか。

Q 町内に居ればお願いするが、今の時点では確保は難しい。

民生教育常任委員会

健康課

産後ケアサービスに訪問型が追加

新たに「訪問型」を追加し、産後ケアを必要とする産婦が利用しやすい環境を整える。

Q 産後ケアの利用実績はどうか。宿泊型、デイサービス型とは別の業者か。

A 宿泊は5人、デイサービスは13人である。いずれも同じ業者1社である。

Q 産後ケアの宿泊型施設は定めてあるか。

A 鳥取市内の出産医療機関や産後ケア専門の事業所をお願いしており、あらかじめ委託契約している。



産後ケアを受託する「やわらかい風」

公立浜坂病院

浜坂病院のあり方検討

経営強化プランに基づき、公立浜坂病院施設整備のあり方検討委員会を設置する。病院の役割、機能、施設整備の方向性を協議する。

Q どのように進めるのか。

A 令和8年度中に一定の方向性を出したい。その後、委員会の結果を踏まえ、基本構想等を策定していく。都道府県を超えたエリアでの検討も考えられる。

Q 県境を越えるということは鳥取を含めて検討することもあるのか。

A 役割分担や連携について、鳥取の病院を含めた検討となる場合もある。

奨学金制度の対象職種拡充

医療人材確保のため、奨学金制度の対象職種を拡大する。現在の看護師、理学療法士、薬剤師に、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士を新たに対象に加える。

Q 実際の採用状況、利用状況はどうか。

A 看護師は応募がない状況が続いている。他の専門職も確保は厳しく、全体として人材不足感は強い。奨学金は薬剤師1名が利用中だ。

一般質問



ズバリ!! 町政を問う

一般質問とは、議員個人が町長など執行機関に対して、町政全般についての質問や提言を行う場です。議会だよりでは、議員自らが質問・提言内容と結果の原稿を作成し掲載しています。

新温泉町ホームページで一般質問の動画を配信しています。各議員の二次元コードからは、議員ごとの動画が見られます。



※質問は通告受け付け順に掲載しています。
【掲載】は記事にした質問事項です。

12頁

森田 善幸 議員

- 人口の社会動態、転入を増やす施策
- 人口減少に伴う人材不足問題への対応
- 大庭園耐震補強・改修工事の工事予算削除の影響と今後の対応【掲載】

12頁

松岡 佑子 議員

- 浜坂地域の0歳児保育の受け入れ体制整備
- 病児保育の体制整備
- 企業版ふるさと納税への取組【掲載】
- 緊急銃猟とクマ対策の進捗状況
- 飼い主のいない猫不妊去勢手術補助事業の創設

13頁

中村 茂 議員

- 通学環境の改善と整備【掲載】
- その他の課題等

13頁

岡 明彦 議員

- 特色のある教育【掲載】
- 安心・安全の町づくりでの自主防災組織とインフラ整備【掲載】
- 災害時における被害圏場等の復旧制度

14頁

河越 忠志 議員

- 本町の教育環境のあり方【掲載】
- リフレッシュ館町民プールのあり方
- 本町の住宅施策のあり方

14頁

中井 次郎 議員

- 海業（うみぎょう）
- 資源ごみの移動
- 足湯の屋根が必要【掲載】

15頁

岡坂 遼太 議員

- 住宅施策の検討状況【掲載】
- A I時代の情報活用【掲載】

15頁

澤田 俊之 議員

- 山陰近畿自動車道、浜坂・鳥取間の全面開通を控えて【掲載】

16頁

谷口 功 議員

- 総選挙結果についての感想【掲載】
- 生活保護制度
- クリーンパーク北但や町のごみ処理【掲載】

16頁

寺谷 英一 議員

- 町の目標と町政運営と町側の議会对策【掲載】
- 人口減少対策（産休の方にもっと手厚い助成を）
- 子どものスマホ対策【掲載】
- 町の道路の掃除（草刈）

17頁

田村 綱正 議員

- 防災行政無線
- 災害対策
- 観光スポット整備【掲載】

17頁

浜田 直子 議員

- 子育て支援の充実をいかした人口増に向けた住環境など様々な対策【掲載】
- 大庭園園舎耐震補強・改修の今後の展望【掲載】
- 海岸を活用したイベントなど人の集まる施策【掲載】
- 町内での眼科の診療【掲載】

一般質問



もり た よしゆき
森田 善幸 議員



まつおか ゆう こ
松岡 佑子 議員



大庭園の耐震改修工事費削除の影響は

教育長 園児・保護者に不安と大変な迷惑をかける

質問 大庭園の早期整備の請願が12月定例会で全会一致で採択されたが、2月の臨時会で工事費を削除する修正動議が提出され、賛成多数で可決された。大庭認定こども園園舎耐震補強・改修の設計が終わり、仮園舎工事が進められている現在、この耐震改修の工事費の予算が認められなかったことに対する園児保護者、園の職員、町の財政、起債や事業の進め方、県との関係等多方面に多大な影響があるが、それぞれの影響を問う。

教育長 園児・保護者に対しては、不安を与え、大変な迷惑をかけることになる。財政面でもこれまでの経費約5,300万円がすべて町負担となる。職員の職場環境の改善もできなくなる。

質問 今後の進め方を問う。

教育長 3月定例会中に追加議案で再度提案する。予算が認められたら、3月下旬に入札を行い、仮契約の後、工事契約の議案を4月に開催する議会臨時会で提出して、可決されたら、本契約を行って工事に着手したい。工事期間は10か月で、逆算していくと、ぎりぎりの線である。



早期の耐震改修が必要な大庭園

企業版ふるさと納税の実績と取組状況は

町長 令和7年度から仲介業者と契約している

令和7年度の実績

質問 現在の企業版ふるさと納税の取組状況を問う。

町長 現金納付が100万円、物納が約200万円である。令和7年度から企業版ふるさと納税を仲介している業者と契約し、サイトへの掲載、あっせんにより物品による納税実績は1月に入ってから数件あった。

質問 物納の内訳はどのような物か。

町長 一般的な事務用品などである。

人材派遣型企業版ふるさと納税

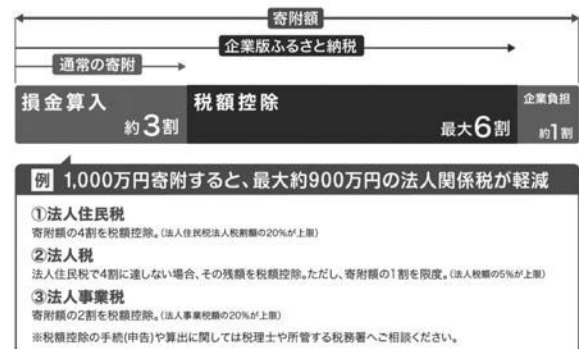
質問 自治体は人件費をかけずにAI・DXなど専門家の支援を受けることができる。今後、活用する予定はあるか問う。

町長 今後、前向きに検討する。

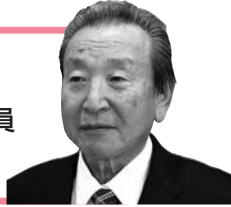
企業版ふるさと納税を活用したサテライトオフィス設置

質問 内閣府は地方創生テレワークの一環としてサテライトオフィス設置・活用を推進している。全国では、企業版ふるさと納税を活用したサテライトオフィス整備の事例もある。人口減少対策のためにも若い女性が働きたいと思える職場が必要ではないか。

町長 本町にも廃校になった学校があるので、検討してみたい。



企業版ふるさと納税は、地方創生プロジェクトに対し企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組み(引用元 内閣府 HP)

なかむら しげる
中村 茂 議員おか あきひこ
岡 明彦 議員

温泉小学校までのバス乗入れはできないか

町長 場所的にバス乗降場所として利用可能か検討したい

通学費助成3km規定を見直すべき

質問 竹田や井土ほか、特に冬季間は全地域バス利用にすべき。少人数通学や夏季の特例も含め通学費助成3km規定を見直すべき。

教育長 3km未満の児童生徒は徒歩通学が原則。ご指摘の状態を各小学校長と協議し保護者負担でバス通学を認める場合もある。時代の変化、環境の変化に応じて、児童生徒の安全を一番の基軸に置き対応したい。

質問 温泉地域中学校再編から20年、小学校再編から15年。児童生徒も大きく減少しているが夢が丘中学校での乗降環境の変化はない。温泉小学校下の空き地を活用し学校までの乗り入れはできないか。

町長 当時、多くの検討を重ねた。環境変化もあり、場所的にバス乗降場所として利用可能か検討したい。

連携できる仕組みを

質問 通学指導等ボランティア活動を目にするが、連携できる仕組みはあるのか。

教育長 現状ではないがシステムは検討してみたい。



小学校再編から15年、バス通学でも雪や雨での徒歩800m、15分は変わらない

教育特区活用の特長のある教育の推進を

教育長 現在の段階では非常に厳しい

中高連携教育にもっとインパクトのある内容を

質問 教育特区活用でもっと踏み込んだ特色ある教育をする考えはあるか。

教育長 教員数が減っている中で教員に余裕が無い 現実的には非常に厳しい。

質問 町当局として、予算をつけて支援する考えはないか。

町長 教育環境の整備は教育長、学校の先生、保護者の意見が大事。町が予算をつければよいとは言えない。



浜坂高校は5年後も存在できるか

地域自主防災の活用

質問 消防団員の確保が難しく減少傾向の中、自主防災組織との連携はどのようになっているのか。

町長 初期消火を消火栓で受け持ち消防団が来たら団員に引き継ぎポンプ車で消火活動する。

質問 もっと自主防災活動に支援が必要では。

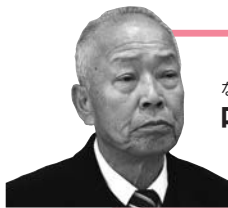
町長 現在年1回の避難訓練だが 2回でも3回でも地区の要望があれば支援する。

質問 災害復旧に農業用水路は関係者がいないと公費復旧できない。単独では補助でないか。

町長 できるだけ柔軟に対応する。



かわごえ ただし
河越 忠志 議員



なか い じろう
中井 次郎 議員



教育分野は教育委員会に全権委任か
町長 計画は教育委員会、予算は町長部局対応だ

大庭園整備

質問 大庭園の改修計画は、利用定員90名が想定されている。現在の利用者は45名だと認識している。今回ゼロ歳児保育を整備せずに、今の定員のままで整備することは、優先順位が誤っていると思う。

町長 ここに来るまでに、そういう論議を尽くして今日の流れができていていると思っている。昔に返るような論議をこの場でするのは疑問だ。

質問 この課題については、納得できる説明は受けていないし、妥協した認識はない。大庭園でゼロ歳児保育が整備されなければ、浜坂地域では利用定員いっぱいの明星認定こども園以外にその環境はなく、浜坂地域では、新たなゼロ歳児保育は受けられない。大庭

地域の方々にとっても不幸だ。11月時点で申込みがなかったから、今後もゼロ歳児保育の需要がないとの判断は、行政として誤っている。

町長 その論議の繰り返しになる。そういう論議を終えて今日の流れができていたので、ぜひ、元に帰るような論議は止めて欲しい。事業は8年間遅れている。



多額の経費を投入して、ゼロ歳児保育ができない整備で良いのか

足湯には屋根が必要
町長 簡易なテントを設置する

弁当忘れても、傘忘れず

質問 湯村温泉には足湯が4か所ある。ポケットパークには新たな足湯が作られようとしている。この度、車いすでも利用できるよう改造された。ところが屋根があっても、座るイスが濡れてしまう。新たにできた足湯には屋根がない。但馬・湯村では「弁当を忘れても、傘を忘れるな」と言われている。屋根が必要ではないか。設計の段階で設置すべきと考える。

町長 「簡易なテントをつける」現在、夢千代館裏、薬師湯広場に足湯があるが、いずれも中途半端な屋根で、少し強い雨が降れば濡れてしまう。ポケットパークに作る足湯は屋根はない。簡易なテントを設置したい。



車いすでも利用できる足湯（湯村温泉ポケットパーク）
「円仁（えんにん）の湯」

おかさか りょう た
岡坂 遼太 議員さわだ としゆき
澤田 俊之 議員

生成 AI の庁内活用は

町長 令和8年4月から全庁導入

生成 AI の庁内活用

質問 AIの活用が急速に広がっている。業務改善等に活かすべきだが、職員の利用実態と今後の展開は。

町長 「コモンズ AI」を令和7年11月から試験導入中。令和8年4月から全庁導入を進める。

質問 AI時代は、AI自身が活用できるように情報を蓄積しておくことが重要だ。但馬牛や昆虫化石など世界から注目される情報の整備にも取り組むべきではないか。

町長 AIの利活用を的確にやっていきたい。



自律型 AI エージェント "Claude Cowork" が令和8年1月に登場し、新時代に入りました

住宅専門の係を新設

質問 住宅施策の人口変動への影響の見込みを算出しているか。

町長 現状では十分にできていない。

質問 空き家バンクの実績はどうか。

町長 令和7年度の成約9件のうち町外者4件、町内者5件である。また、新規物件登録は16件であった。

質問 住宅政策をどう進めるのか。都市計画も検討すべきではないか。

町長 令和8年度に建設課に住宅専門の係を新設し、住宅政策を推進する。都市計画的なゾーニングも検討していく予定だ。

※本原稿は生成 AI と協力して作成しました。

浜坂〜鳥取間の全面開通を控えたまちづくりは

町長 移住定住者と来町者が増えるまちづくり

浜坂〜鳥取間の全面開通を控えて

質問 令和11年度中に山陰近畿自動車道、浜坂〜鳥取間の全面開通を控えて、どのようなまちづくりを行うのか。

町長 多くの方々が移住定住し、また、町の観光に来町していただけるまちづくりを行う。

質問 今一番大事なことは、町民の町外流出の防止である。この中で子育ての中核である認定こども園の政策はどのように行うのか。

町長 地域との分断を起こさないように、町が一つになって方向性を打ち出すことが必要である。

質問 全面開通は、子育て世代にとっては、教育環境が非常によくなり、選択肢が広がり、町外流出が増えることになるが、町は、この対応策をどのように行うのか。

町長 多面性、多様性のある教育環境を作ることである。



開通が待たれる山陰近畿自動車道、浜坂〜鳥取間

ライフラインの維持

質問 財政状況が悪くなっている中で、除雪等の住民生活のフォローが、以前のように手当てできていないのではないかと。また、地区の維持も行政がかかわるべきではないかと。

町長 極力、目配り・気配りをして対応している。

一般質問



たにぐち いさお
谷口 功 議員



てらたに えいいち
寺谷 英一 議員



国の悪政から町民の暮らしを守ろう

町長 物価高、給料上げても追いつかない

日本国憲法を守ろう

質問 2月実施の総選挙で自民・維新連立政権が4分の3の議席を獲得した。数の力を背景に、高市首相は「国論を二分する政策に挑戦する」と述べ、防衛予算の拡大、武器輸出、憲法改正、などを進めると言い、それらを進めれば福祉が大きく損なわれ、国民負担の増大は避けられないと考えるが、見解を伺う。

町長 あまりにも唐突な解散で実績評価もできない。人気投票のような選挙だった。国論を二分する分断の流れは知らない。これまでの平和憲法を守ることで、日本が戦争に巻き込まれない状況があった。アメリカからどんどん武器を買うということも聞いている。絶対戦争だけはしてはならないというスタンスをとるべきだ。物価高が給料上げても追いつかない。

クリーンパーク北但焼却炉の停止

質問 クリーンパーク北但の焼却炉の水銀や硫酸化物による16回の停止について説明を求める。

町長 水銀体温計などの製品が燃えるごみの中に混入していることが原因と考えられる。硫黄分を多く含む接着剤、塗料、などが、一時的に大量に焼却されたことによると考えられる。

町政運営の停滞は町長の責任では

町長 責任論より、議論して方向を決めたい

町政の停滞の責任者は誰か

質問 町のいろいろな事業が議会と対立して停滞するのは、誰のせい。対立するなら、妥協案をつくらないのか。

町長 一面性だけ見て、妥協をと言われても、今までの流れ、経過がある。一方的にと言われてもこれまでの経過がある。10月の選挙で（私は）再度選ばれているので、妥協というより話し合いの結果、方向性を決めたい。

子どもに対して「スマホ使用」の注意喚起を

質問 小中高の生徒、また大人を含めて、あまりにも「スマホ依存」になっている。規制は難しいが、その注意喚起を込めて「スマホの規制宣言」で訴えていくべきではないか。

教育長 町内の中学生の家庭でスマホの使用について話し合ったのが44%となっていて、スマホの指導は家庭生活の影響が大きいので、啓発に努めたい。



スマホ依存症

たむら つなまさ
田村 綱正 議員はまだ なおこ
浜田 直子 議員

とてもすばらしい自然の観光資源を活かすべき

町長 温泉のみならず観光資源を活かしたい

諸寄の日和山

質問 諸寄の日和山（ひよりやま）へ行く道の入り口がとても分かりづらく、案内看板等が必要と思われるが、具体的対策等の考えはあるか。

町長 確かに入り口が極めて分かりにくい。地元住民に配慮しながら、案内看板、歩道整備も含めて観光資源として検討する。

城山園地

質問 城山の芦屋城跡、加藤文太郎顕彰碑、2019年冬青春18きっぷポスター撮影場所、くずれの浜等の観光スポットの整備が必要と思われるが、どのように考えているか。

町長 ジオパークの推奨エリアともなっており整備について改めて検討する。

質問

城山園地駐車場から僅か10分上がった芦屋城跡から隠岐の島が見えるということを確認した。城山園地だけでも一日過ごせるすばらしい観光スポットがたくさんある。その辺もしっかり考えて、観光事業につなげていくべきではないか。

町長

目線を変えて、従来の温泉のみならず、もっと今ある自然環境、観光資源を活かす、そういった視点を確認しながら参考にしたい。



諸寄の日和山

不安が広がる大庭園耐震補強・改修の今後は

町長 被害、影響は子どもたちだ早い議会の協力を

大庭園耐震補強の今後

質問 耐震補強・改修事業が止まり、保護者、地域から不安の声が多い。気持ちに寄り添うべき。

町長 要望書も出ている。その声を一番大切にしたい。

質問 事業が止まる事での法が求める安全確保義務とは。

町長 職員は、考えに考えている。尊重し大切にしてほしい。

質問 休園が決まっているのに工事ができないという、重大な矛盾が生じている。

町長 被害、影響を受けるのは子どもたちだ。早い、議会の協力を願う。



地域で人気の大庭園。耐震・改修と存続をを求める請願、陳情、要望が保護者、地域から数多く出された

人口増に向けた住環境

質問 子育て支援の強みを生かしたPRは。

町長 ホームページ、公式SNS、結ネットの配信、ロゴマークの利活用。

質問 住宅対策は。

町長 結婚新生活支援、空き家リフォーム助成など。

海岸活用

質問 町内の様々な海岸をトータル的に活かすには。

町長 キャンプ、海水浴、海業、花火、ビーチスポーツなど様々ある。ホタルイカ、カニなど海産物、海岸をめぐる連続性のあり方も考える。

眼科医の診療

質問 町内の眼科医が閉院した、再開は。

町長 浜坂病院での外来再開に向け努力中。



みんなの広場

詩吟を一緒に楽しみましょう

ぎんれいかい 豊岡吟詠会 雪浜支部 代表 みちもり ひさえ 道盛 久栄

活動内容は？

漢詩、和歌、俳句や詩などを独特の節回しで吟ずるのを詩吟と言います。詩吟は、歴史の背景や作者の気持ちになって、吟じる伝統芸能です。多目的ホールや夢ホールでの舞台発表にも参加させていただいています。詩吟に合わせて刀を振るって踊る「剣舞」、扇を持って舞う「詩舞」もあります。腹式呼吸で行いますので、健康にもいいようです。練習を重ねながら、たくさんの人と出会えていろんな話が聞けて楽しいです。



香美町・新温泉町合同発表会。親睦の場となっている

きっかけ・いつから？

吟道摂楠流の豊岡吟詠会は、但馬全域、京丹後市で永く活動されています。雪浜支部は、諸寄の松下先生が40年程前に作られました。

その松下先生に私は20年程前に熱心に誘われ始めました。先生について歌っていると小さくて弱かった声も段々となるようになりました。スポーツのような趣味の世界です。そうして教室で練習を続けているいろんな大会に参加し今では但馬内にとどまらず、遠方の大会にも参加出来るようになり、仲間もたくさんできました。

会のセールスポイントは？

現在3名で活動中の雪浜支部の仲間との練習は、とても楽しく続けています。豊岡での発表会の時には、但馬内のいろんな方と知り合いそれぞれの立場になっての気持ちの話が聞けて考えるきっかけになり勉強にもなりありがたいです。

今後の抱負は？

新温泉町にも詩吟の良さが広まり仲間が増えてほしいです。そして、一緒に活動したいです。詩吟を始めませんか。

皆さんにお願いしたいこと

詩吟は難しいと皆さんは言われます。私も最初はそうでしたが、それ程でもありませんでした。詩吟でたくさんの方と知り合い、そして学びました。ともに楽しみましょう。お待ちしております。

編集後記

3月の定例議会は予算審議を中心に始まりましたが、開会時には想定されていたなかった国際情勢の変化がこの1か月で急速に進み、米国のイラン攻撃や石油価格の高騰などが日本にも影響を及ぼしました。こうした激動の時代の中で、ICT化の波に右往左往しながら、「学は光」と信じ、生涯にわたり学び続けていきたいものです。この世のものは、変化変化の連続なのですから、変わらないものは何ひとつないのですから。

【寺谷英一】

発行：新温泉町議会 議長／池田宜広

編集：議会広報調査特別委員会
委員長／岡坂遼太
副委員長／田村綱正
委員／寺谷英一・松岡佑子
岡明彦・浜田直子

次回定例会は6月です。
傍聴にお越しく下さい。